

# 千里中央のパブリックスペースの 使い方を考えよう Vol.2 WORKSHOP REPORT

今までのワークショップでは、これからの千里中央に“活躍できる場をつくる”ためには今あるパブリック(公共)スペースを使って具体的に何が出来るかを考えてきました。

今回は、前回のワークショップで出た企画案を踏まえて、現地をみるロケハンを実施しました。

日時:平成29年2月12日(日)14時~16時30分

場所:千里文化センター「コラボ」

千里中央地区内パブリックスペース 参加者:14人

## 第1部 第2回ワークショップの振り返り

このワークショップの目的としては、千里中央地区に存在するパブリックスペースを活用した取組みを、市民が実際に実行していくことによって培われる経験を、これからの千里中央地区のまちづくりに活かしていくこととなります。

前回開催したワークショップ(12/4)「千里中央のパブリックスペースの使い方を考えよう」では、実際にパブリックスペースを活用した事例を聞き、実現に向けた具体的な話し合いをして、企画案を出し合いました。

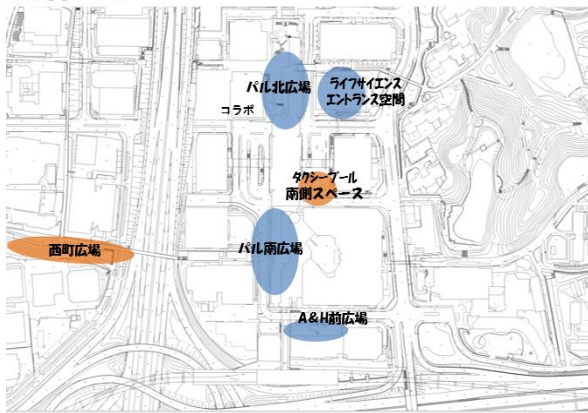
企画案としては、「映画カフェ」「みどりのある広場」「ハロウィン」「実行委員会」の4つがありました。



【ファシリテーター】  
南ハードビートプラン  
園田 聡さん

## 第2部 ロケーションハンティング (ロケハン)

### 全体マップ



前回ワークショップで出たアイデア「映画カフェ」「みどりのある広場」「ハロウィン」「実行委員会」をどうしたら実現できるかをイメージしながら、千里中央地区に存在するパブリックスペース(民地も含む)をロケーションハンティングしました。

それぞれの場所で課題を発見することができ、歩行者の動線・居心地の良さ・イスやベンチの配置・植栽の位置・電気水道が通っているか・利用するときの料金など、色々な特徴を把握することができました。

場所によっては公共施設(市が所有)ではないスペースもあるため、所有者・管理者に対して、実施内容を明確にした上で、利用するときのルールや利用の可否の再確認が必要と認識しました。

#### タクシープール 南側スペース

- ・市有地
- ・人の動線スペースがほとんどで、催しをするのは難しい
- ・日当たりは良好

#### ライフサイエンス エントランス空間

- ・民有地
- ・一般的な貸し出しはされていない
- ・雨天にも対応できるので天候に左右されない



西町広場

- ・市有地
- ・適度な大きさのスペースがあり、催しはできそうだが、駅から遠いので催しのPRをする必要あり



A&H前広場

- ・民有地
- ・地下鉄⇄モルールの動線の際にあるため、人の呼び込みはやりやすい



## 今後の展開

今までのワークショップで出た意見を踏まえながら、いずれのアイデア(企画)も平成29年度の実施を目指す予定です。

千里中央地区にあるパブリックスペースを実際に使ってみて、その経験を踏まえて、「将来千里中央地区の中にどのような機能がよいか」、「パブリックスペースとしてはどのような使い方・使われ方が望ましいか」などを考えていくことを予定しております。

今後ともぜひご参加ください！

## 第3部 企画実施に向けて検討

ロケーションハンティングをした後、前回ワークショップで出たアイデア(企画)が実現可能かチームに分かれて検討しました。

意見としては、

- ・「映画カフェ」や「みどりのある広場」については同時開催も可能で、場所もそれぞれの特徴を活かしたやり方ができるのでは
  - ・「ハロウィン」は移動型なので、どのスペースでも拠点を構えることは可能
- など、さまざまな意見交換がされました。

